

名古屋市立大学病院 麻酔科

病院長名	松川 則之
〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1	
所在地	
地下鉄：桜山駅下車 3 番出口 直結	
交通案内	市バス：「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

□ 病院の特徴

当院は 8 0 0 床の病床、3 2 の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。がん診療拠点病院や救命救急センターの指定・認定を受け、高度急性期病院・特定機能病院としての役割を果たすよう努めると共に、教育研究機関として優れた医療人の育成に努めています。また、令和 3 年には東部・西部医療センター、令和 5 年にはみどり市民・みらい光生病院、令和 7 年にはリハビリテーション病院が名古屋市立大学の医学部附属病院になり、全国最大規模の大学病院群となりました。令和 8 年度には救急災害医療センターの開棟を予定しており、より一層進化を続けております。

□ 研修プログラムの特徴

名古屋市立大学麻酔科専門研修プログラム

プログラムの特徴は、①様々な得意分野をもった指導医の存在、②豊富な「学び」の場の存在、③人間関係の良さ、です。

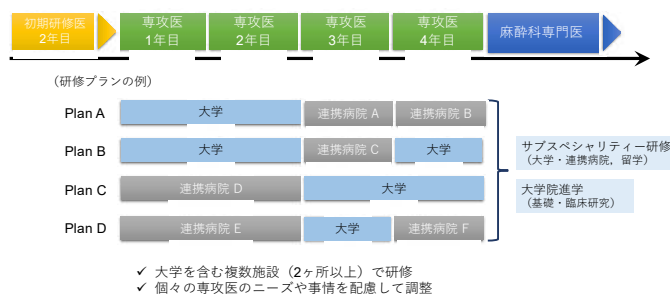
集中治療・産科麻酔・ペインクリニックをはじめ得意分野を持った指導医のもと、多彩な知識が自然に吸収できます。

人間関係は良好で、若手からベテランまで皆で助け合う雰囲気があるので、人間関係で悩まず「学び」に集中できます。

<研修モデル>

詳細は名古屋市立大学病院総合研修センターHP を参照

http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist_prg/dept.html



□ 主な連携施設

名古屋市立大学医学部付附属東部医療センター・西部医療センター、安城更生病院、海南病院、刈谷豊田総合病院、あいち小児保健医療総合センター、他多数の急性期病院で研修可能



□ メッセージ

麻酔科 部長 祖父江 和哉

全身管理を学びたい方へ確かな「学び」の場を提供します。



名市大病院麻酔科は、手術における周術期管理を中心として、集中治療、ペインクリニック、救急医療、緩和医療と様々な活躍の場があります。すべての領域のエキスパートになることはできませんが、若いうちに多くの領域をテイシングすることは、将来必ずあなたのためになります。多彩な指導医と一緒に「学び」ませんか。

□ 募集要項

※名古屋市立大学病院麻酔科で勤務する場合

・採用予定人数	数十人	※全領域あわせた人数であり、領域別の詳細の人数は各プログラム責任者と相談の上決定
・給与／月額	495,100 円 + 調整手当 (勤務区分・勤務の状況により異なる)	
・当直回数／月	3-4 回程度	
・当直料／回	24,000 円～34,000 円	
・その他	年間有給休暇 20 日間、通勤手当、超過勤務手当、共済組合、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
・応募連絡先	担 当 者 管理課 医療人連携・育成支援係 専攻医募集担当 052-858-7527 電話番号 052-858-7527 E メール s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp	